

生産記録(長期中干しの取組)

農業者団体の名称	●●地区環境保全会
農業者名 氏名又は法人名	のうりん とうろ 農林 太郎

連続して14日以上中干しを実施したことがわかるように期間を記載して下さい。

1 長期中干し

実施時期	溝切り実施日	溝切り本数(本/10a)	備考
令和0年6月15日~令和0年6月30日	令和0年6月10日	2	

(注1) 中干しは生育中期に14日以上実施すること。
(注2) 溝切りは10aあたり1本以上実施すること。

2 栽培管理(5割低減の取組)

(注) 同一作物で複数ほ場において取組があり、栽培管理の内容が同じ場合 → 栽培管理が生産記録番号に記載した内容と同じ

(1) 作業工程

作業名	実施時期(月日)	備考
播種	令和0年0月上旬	育苗センター
定植	令和0年0月下旬	
収穫終了日	令和0年0月0日	

(2) 肥料等

【使用肥料】

資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期(月日)	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考
稲わら秋すき込み	0.00%	令和0年9月25日	全量	0.000		
ホーネンス培土1号	1.86a/箱	4月20日	18箱	0.034		4kg/箱 育苗センター
ペントウ肥	8.00%	5月10日	0.3	0.024		
ケイカル	0.00%	4月20日	120	0.000		
エコ・5-5専用元肥	4.80%	5月10日	30	1.440		
エコ・5-5専用巻肥	7.50%	7月15日	10	0.750		
味好2号	0.00%	7月25日	10	0.000		
				2.248	3.2	

全ての資材について記載ください。
化学窒素の成分量がわかるパンフレット(堆肥等の自給資材は申立て書)等を提出ください(JAの取扱資材は、原則不要)

作物ごとに定められている数値を記載ください。

忘れずに提出してあるか確認・チェックしてください。

3 農業者団体への提出・保管する書類

出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

(注) 農業者団体に提出(原本は農業者保管)する書類名の□に、■または✓を入れる。

ほ場番号	作物名(5割低減)	備考
1~10	水稲	コシヒカリ

生産記録番号
2

(3) 使用農薬

【使用農薬】

農薬名(剤型等、商品名)	使用時期(月日)	化学合成農薬成分回数(C)	慣行の5割低減の水準(成分回数)(D)	備考
温湯種子消毒	3月15日	0		育苗センター
タフスロック	4月10日	0		育苗センター
ヨーバルトップ播種剤	4月20日	2		育苗センター
ソルネット1キロ粒剤	5月1日	1		
月光ジャンボ	5月14日	3		
バサグラン粒剤	2月18日	1		ほ場No3のみ
スタークル液剤10	7月29日	1		共同防除
バリダシンエアー	7月29日	0		
		8	9	

化学合成農薬成分回数が「0」のものについても記載してください。

一部の資材がほ場で異なる場合、備考にその旨記載ください。

作物ごとに定められている回数を記載ください。

登録内容に合致した使用時期であることがわかるように記載してください。(特に、初期除草剤や後期除草剤の移植後日数や収穫前日数の使用制限)